

平成 18 年 12 月 26 日

各 位

軟弱地盤研究会（第 38 回）のご案内

会長 三浦哲彦

日 時：平成 19 年 1 月 26 日（金） 14 時～16 時

場 所：建設業協会佐賀、2 階会議室

佐賀市兵庫南 2-13-15 電話 0952-24-2711

話 題：『プレキャスト部材を用いた多連アーチカルバートの設計・施工』

講演者：福岡国道事務所 有明海沿岸道路出張所 久野隆博氏（所長）

同 上

松尾真也氏（技官・説明）

次の講演概要をいただきましたのでご案内します。

有明海沿岸道路の建設においては、沿道環境や地域分断防止等の観点から盛土構造ではなく、高架構造で道路を施工せざるおえない場合があり、橋梁高架だけではコスト的にも有利では無いためコスト縮減の観点から検討した結果、プレキャスト部材を用いた多連アーチカルバートによる高架構造を採用することとなった。

本高架構造はプレキャストアーチカルバートを 7 つ連結し、アーチ下部から上部までを軽量盛土で盛り立てることで構築される。しかし、7 連の多連プレキャストアーチカルバートの施工事例は前例がなく、かつ、極めて軟弱な有明粘土が厚く堆積する軟弱地盤上に構築するため、採用にあたっては慎重な検討を行う必要があった。

そこで、設計では通常のプレキャストアーチカルバート単体での設計に加えて、プレキャストアーチカルバートが 7 つ連結した構造体についても、その安定性の検討を行った。7 つ連結した構造体の設計は設計手法がないため、本事例では 2 次元 FEM 解析を実施し、常時及び地震時における多連アーチカルバートの安全性の検証を行った。また、実施工では沈下、水平変位の計測等、動態観測を行いながら、施工を行っている。

今回は、このような施工実績の無いプレキャスト部材を用いた多連アーチカルバートの設計の考え方及び施工の留意点について述べる。

※参加希望の方は必ず事前にメール、または FAX でご連絡ください。

当日の申し込みは出来るだけご遠慮下さい。

※参加費：当研究会の個人会員および特別会員は参加費無料。

それ以外の方は資料代（¥500）。

=====

研究会担当：喜連川 聰容（Kirekawa Toshihiro）

E-mail: jimukyoku@sunny.ocn.ne.jp

Tel:0952-41-8840/Fax:0952-41-8373

Address: 〒840-0811 佐賀市大財 4 丁目 1 番 52 号

軟弱地盤研究会事務局

=====